

学校だより青南

10月号



平成28年10月3日

港区立青南小学校

校長 関 幸治

30年前の思い

校長 関 幸治

早いもので、2学期が始まって早1か月がたちました。気が付けば、開校110周年記念式典も2か月後に迫っています。子供たちも、各担当の先生方の指導を受け、集会等の準備を行っているところです。

さて、今を遡ること30年、昭和61年11月に青南小学校は開校80周年の式典を行いました。校長室にある昔からの資料を見ていたときに、当時の岸上 修校長先生の式辞を読むことができました。その当時の、岸上先生の思いを強く感じることができました。

その式辞の中にこの一節がありました。『青南小の子よ。君たちは君たちの先輩がしてきたとおりのことをすればいいんだよ。きつとすばらしい人間に育つ。君たちの先生が教えてくださったとおりのことをすればいいんだよ。ほら、校歌にも教えを守り進むべしと示されているね。自信をもって生きていこう。』これは、青南小学校在校生に、多くの卒業生が、青南小学校で学び育ち、社会に貢献する一員として活躍していることに誇りをもたせたい、このことを子供たちの生き方の支えとしたいと考えられたからです。卒業生の数は、当時でおよそ15,000人、各界で活躍されている方がたくさんいらっしゃいました。今もちろんそうですが、近くでは地域の商店会の役員さんは、ほとんどが青南小学校の卒業生だと伺っています。保護者の中にも青南小学校で学んだ方が多くいらっしゃいます。

伝統はつながり、いよいよ今年は開校110周年。子供たちの思いは、「伝統 仲間 みどりでつながる えがおかがやく青南の子」に表れています。現在行っている縦割り班活動も形は変わってきていますが昔から続いているものです。そのときの6年生が、自分が目にし、経験してきたことを下級生に伝えています。まさしく、「先輩のしてきたとおりのこと」を知らず知らずのうちにやってきていたのです。そして今、私たち青南小学校の教職員が受け止めなければならないこと、それは「先生が教えてくださったとおりのことをすればいいんだよ。」です。子供の前に立つ教職員は、自信をもって子供たちの鏡となりなさいという意味が込められていると感じます。岸上先生はじめ歴代の先生方の思いを受けて、これからも取り組んでいきます。

お知らせ 「特別支援教室の通級及び学習支援員の配置の申込みについて」

本年度4月より本校では「青南学習室」を開室しました。これは、生活面や学習面の子供たちの困り感の改善に向けた支援を充実させるための教室です。また、学習支援員は、教室内での一斉指導において、苦手な部分を補うために個別に支援を行います。

平成29年度4月からの「青南学習室」に通級を新たに希望される保護者の方は11月11日(金)まで、学習支援員の配置を新規に希望される保護者の方は10月31日(月)までに、担任、特別支援コーディネーター、副校長にお申し出ください。

なお、継続して「青南学習室」の利用や学習支援員の配置を希望される保護者の方も、それぞれの期日までに、担任、特別支援コーディネーター、副校長にお申し出ください。

《10月行事予定》

- 1日(土) 都民の日
- 3日(月) 全校朝会
安全指導日
- 4日(火) 校外学習(4年)
- 5日(水) B時程
校外学習(3年)
- 6日(木) 委員会活動
- 7日(金) 演劇鑑賞教室
- 10日(月) 体育の日
- 11日(火) 放送朝会
- 12日(水) B時程 4時間授業
- 13日(木) お話ポケット(1～3年)
縦割り班活動
代表委員会
- 14日(金) 学校公開
避難訓練
- 15日(土) 土曜授業
学校公開
学校説明会
- 17日(月) 全校朝会
- 18日(火) 区連合運動会(6年)
- 19日(水) B時程
- 21日(金) 幼稚園との交流学習(1年)
- 24日(月) 全校朝会
- 25日(火) 区連合運動会予備日
- 26日(水) B時程
- 27日(木) クラブ活動
- 28日(金) 委員会活動
- 31日(月) 全校朝会 4時間授業



10月の生活目標

【言葉づかいに気をつけよう】

生活指導部

人とのかかわりにおいて、どんな言葉をつかうのかということは、とても重要です。「返事をはっきりする」、「気持ちのよいあいさつをする」、「丁寧な言葉をつかう」など、言葉づかいに気をつけることによって、相手を大切に思う気持ちが伝わります。

言葉には力があります。つかう言葉によって、人の心を温めたり、冷やしたりします。また、言葉は人にやる気を与えたり、奪ったりもします。自分の言葉の引き出しを増やし、温かい「ぼかぼか言葉」を使って友達や周りの人とコミュニケーションをとることで、思いやりの気持ちや、人と関わることの楽しさを味わってほしいと思います。「ぼかぼか言葉」が飛び交い、思いやり溢れる温かい学校になるよう、私たち大人も言葉に対する感性を磨いていきます。

【事件や事故を未然に防ぐ】

セーフティ教室担当

9月17日(土)にセーフティ教室が行われました。1～3年生は日本ガーディアンエンジェルスの方々を講師に「身の回りの危険から自分を守る」について、4～6年生はLINE株式会社の方を講師に、「よりよいコミュニケーションをとるために」をテーマに講演を行って頂きました。1～3年生の講演では、自分の安全を守るために「目」「耳」を最大限に活用することの大切さを学びました。4～6年生の講演では、「よりよいコミュニケーションってなんだろう」という問いかけから始まり、SNSの便利なところ、正しく活用しなければ危険なものになってしまうことについて学ぶことができました。今回のセーフティ教室をきっかけに便利なものを正しく扱う力を伸ばして行ってほしいです。

〔1年〕代々木公園校外学習 ～あきをみつけよう～

9月21日（水）に、入学してから初めての、校外学習に出かけました。生活科の学習として、公園で秋を見つけて触れ合うこと、秋祭りで使うためのどんぐりを拾うことをめあてに行ってきました。

台風が去ったばかりだったこともあり、マテバシイの木の下には、足の踏み場がないほどの実が落ちていました。子供たちは、袋を片手に夢中になって拾い集めました。枝がついたままのものや、大きさが違うもの等は特別なようで、見つけるたびに、

「帽子がついてるー!」「これ、ちっちゃい。まだ、赤ちゃんだ!」
と口々に歓声をあげながら、大事に拾っていました。

「落ち葉がたくさん落ちてる。」「あっ、コオロギがいるよ!」
等と、秋らしくなってきた公園の様子にも目を向けられました。

終わり頃には、どの子も袋がぱんぱんになり、誰の袋が重いか比べ合いになりました。

初めての校外学習でしたが、事前に学習した公共の場でのマナーや、交通ルールを守って、行動することができました。また、時間を守ること、協力することも意識して活動できました。

秋祭りでは、青南幼稚園の児童を招いてお店を開く予定です。秋を生かして、どんなことができるかを話し合い、計画を立てていきます。



〔3年〕社会科校外学習 ～スーパーマーケット見学～

9月21日（水）、23日（金）、26日（月）に、社会科の学習でスーパーマーケット見学に行きました。クラス毎に3日間に分けて、ピーコック青山店に行きました。

初めに、4～5人のグループで、1階と地下1階の食品売り場を見学しました。「お店の工夫を見つけよう」というめあてのもと、子供たちはいろいろな場所に目を向けくふうを探しました。「値段の文字がいちばん大きい」「種類ごとに売り場が分けられている」「おすすめの商品には、『おすすめ』の札がついている」など、友達と協力して様々な工夫を見付けることができました。また、「上の段や下の段など、商品を置く位置に理由はあるのかな?」「ピーコックでは、何人の人が働いているのだろうか?」など、疑問に思ったことをお店の方に積極的に質問していました。45分間の見学でしたが、最後まで夢中になって工夫を見つけ、気付いたことをたくさんメモすることができました。「書くところが足りない!」と言って、2枚目のメモ用紙を取りに来る子もいました。

事前の買い物調べで、利用頻度が最も多かったスーパーマーケット。その秘密が、今日の見学を通して分かったようでした。今後は、見学で分かったことをまとめ、お客さんの願いとお店のくふうとのつながりについて考えていきます。



専科（算数）

算数では、2年生以上が少人数で習熟度別に学習しています。3年生以上は、担任3名と算数担当2名の計5名で指導をしているので、学年の全児童を組に関係なく5グループに分けて行っています。2年生は、算数担当が1名なので、4グループに分けています。どの学年も習熟度別なので、グループによって多少人数は違いますが、少人数のため、児童一人一人の理解度を確認しながら指導を進めていくことができます。また、自分からゆっくり学習したいなどと希望する児童もいて、この学習形態を児童は、自然に受け入れているようです。グループは、新しい単元毎に分け直し、担当も変わります。算数の学習を通して、どの児童も自分から考え、みんなで学び合い、算数が楽しくて好きになることを願い、指導を続けています。



集会委員会

集会委員会は、全校みんなに元気いっぱい、笑顔いっぱい楽しんでもらえるようにゲームやイベントを考えて、集会を開いています。今年度は、5年生が9人、6年生が7人の16人で活動しています。みんな楽しい集会を開こうと積極的に意見を交換し、アイデアを出し合っています。

1学期は、こいのぼり集会とじゃんけん列車をしました。集会の前には、練習や準備、リハーサルをして、みんなに楽しんでもらえるよう頑張りました。

2学期は、12月に集会を計画しています。まだ内容は未定ですが、みなさん楽しみにしてください。



ユニホッククラブ

ユニホックはスケートを履かずに、屋内で軽いプラスチック製のスティックとボールを使って点を取り合うスポーツです。子供たちは慣れない競技に苦戦しながらも、元気よくボールを追いかけます。

今年は20人で活動しています。20人を3チームに分け、チームごとにリーダーを決め、それぞれ練習メニューを考えてやってみます。最後にはゲーム形式の総当たり戦を行います。練習したことを生かしながら取り組み、それぞれのチームの持ち味で戦います。ドリブル重視なのかパス重視なのか、守備に人数をかけるのか攻撃に人数をかけるのか、様々な戦術を話し合っては実践を繰り返します。

オリンピック選手に負けないほどの気合で、日々全力を尽くして取り組んでいます。

